

映画『MONDAYS／このタイムループ、上司に気づかせないと終わらない』が今秋公開！新感覚のオフィス・タイムループ・ムービー誕生



コンテンツスタジオ CHOCOLATE Inc.（本社：東京都渋谷区、代表取締役：渡辺裕介）は、弊社企画・製作による新作映画『MONDAYS／このタイムループ、上司に気づかせないと終わらない』（配給：PARCO / 監督：竹林亮、脚本：夏生さえり・竹林亮）を、10月14日より渋谷・シネクイント、大阪・TOHOシネマズ梅田、名古屋・センチュリーシネマにて先行公開、10月28日より全国にて順次公開することをお知らせいたします。2021年春公開の青春リアリティ映画『14歳の栞』がロングランヒットを記録した監督・竹林亮（CHOCOLATE Inc.所属）の劇場映画2作目となる本作品は、小さなオフィスを舞台に、社員全員が同じ一週間を繰り返していく“新感覚オフィス・タイムループ・ムービー”。主人公・吉川朱海役を演じるのは新進気鋭の若手女優・円井わん、物語の鍵を握る部長・永久茂役には、お笑い芸人で俳優・ミュージシャンのマキタスポーツが決定しています。

■ 映画『MONDAYS／このタイムループ、上司に気づかせないと終わらない』公開日・場所：
公開日：2022年10月14日（金）より先行公開、2022年10月28日（金）より全国にて順次公開
先行公開場所：渋谷・シネクイント、大阪・TOHOシネマズ梅田、名古屋・センチュリーシネマ

■ 映画『MONDAYS／このタイムループ、上司に気づかせないと終わらない』予告編URL：
<https://youtu.be/X0jaehd9pn0>

■ 映画『MONDAYS／このタイムループ、上司に気づかせないと終わらない』公式サイト：
<https://mondays-cinema.com>

絶望と希望の月曜日が押し寄せる！

月曜日の朝。プレゼン資料の準備で忙しい中、主人公が後輩2人組から「僕たち、同じ一週間を繰り返しています！」と報告を受けるシーンからこの物語は始まります。

小さなオフィスで起きた、社員全員タイムループ。その脱出の鍵である部長は、いつまで経ってもタイムループに気づいてくれません。そしてまたやってくる、同じ月曜日……。

もちろんこれは映画のストーリー。ですが、日々仕事をしている私たちも、ふとこんな疑問を持つことはありませんか？

「あれ？ なんか同じことを繰り返しているような……」

私たちの繰り返しのような日々が本当にループしていたらどうする？という着想から、身近で共感あふれる新感覚オフィス・タイムループ・ムービーが誕生しました。

主人公・吉川朱海を演じるのは、新進気鋭の若手女優・円井わん。共演は、芸人から執筆活動と多才なキャリアをみせるマキタスポーツ。監督・竹林亮は、初の劇場映画『14歳の栞』が異例のロングランヒットを記録。数々の賞をともに手にした脚本・夏生さえりとタッグを組み、オリジナル作品を仕上げました。

基本情報



タイトル：MONDAYS / このタイムループ、上司に気づかせないと終わらない

ジャンル：お仕事×タイムループ

上映時間：82分

公開日：2022年10月14日（金）先行公開

キャスト：円井わん、マキタスポーツ、長村航希、三河悠冴、八木光太郎、高野春樹、島田桃依、池田良、しゅはまはるみ

スタッフ：監督 竹林亮、脚本 夏生さえり・竹林亮
他

主題歌：lyrical school 「WORLD'S END」
(BOOTROCK Inc.)

配給：PARCO 企画・製作：CHOCOLATE Inc.

公式サイト：<https://mondays-cinema.com>

Twitter：https://twitter.com/mondays_cinema

< 上映情報 >

先行公開：2022年10月14日（金）～渋谷・シネクイント、大阪・TOHOシネマズ梅田、名古屋・センチュリーシネマ

全国ロードショー：2022年10月28日（金）～順次公開

主題歌について

主題歌を担うのは、常に進化し続け、2022年度内に新体制での始動を計画しているヒップホップ・アイドル・ユニット・lyrical school。主題歌の「WORLD'S END」をはじめ、駆け抜けていくような刹那的な楽曲たちが作品を彩ります。聞き込んでみると、実は楽曲の歌詞とストーリーがリンクするような部分も。

あらすじ

とある小さな広告代理店で働く主人公・吉川朱海は、「この仕事が終わったら、憧れの人がいる大手広告代理店へ転職する」と燃え上がる野心を持って仕事に取り組んでいた。しかし、次から次に降ってくる仕事で、余裕はゼロ。プライベートも後回し。月火水木金土日、休みなく働き続けていた、ある月曜日の朝。後輩2人組から、こう告げられる。

「僕たち、同じ一週間を繰り返しています！このタイムループを、夢の出来事だと思って忘れないために、合図を覚えてください。鳩です…」

そして訪れた、新しい月曜日。

バンッ！！

鳩が窓にぶつかる大きな音を聞き、吉川はハッとした。

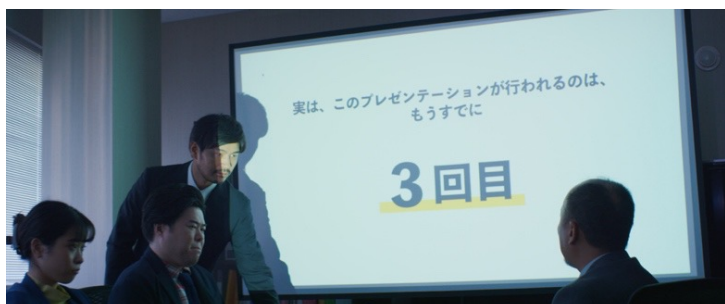
これは……先週と同じ？

ひとり、またひとりと、「鳩」の合図に導かれ、タイムループの中に閉じ込められているのを確信する。だが、その脱出の鍵を握る部長は、いつまで経ってもタイムループに気づいてくれない。

「もう仕事なんて放り出してしまいたい」「新しいスキルを身につける、いい機会かも？」

「仕事をうまくいくまで繰り返して、最高の状態で転職してやる！」

社員たちの様々な思惑が交錯する、“社員全員タイムループ”。そしてまたやってくる、同じ月曜日……。絶望の月曜日を迎える彼らは、チームプレイで無事脱出できるのか。



キャストプロフィール

吉川朱海役：円井わん

1998年1月3日生まれ。大阪府出身。大阪府出身。映画『獣道』(17)でスクリーンデビュー。ABEMATVドラマ「ブラックシンデレラ」(21)で初のレギュラー出演、映画『KONTORA-コントラ』(21)で初主演を務めた。ほか近年の出演作に、NTVドラマ「バンクオーバー！史上最弱の強盗」(21)、『鳩の撃退法』(21)、『DIVOC-12』(21)、Amazon Prime Video「ショート・プログラム-ゆく春」(22)、ABEMAドラマ「ANIMALS - アニマルズ -」(22)などがあり、活動の幅を広げている。



永久茂役：マキタスポーツ

1970年1月25日生まれ。山梨県出身。芸人・ミュージシャン・文筆家・俳優。俳優としては映画『苦役列車』(12)で第55回ブルーリボン賞新人賞などを受賞。近年では『劇場版 きのう何食べた?』(21)、『前科者』(22)など多くの出演作がある。また"音楽"と"笑い"を融合させた「オトネタ」を提唱し、各地でライブ活動を行う。独自の視点をいかした執筆も多く、著作には「一億総ツッコミ時代」、「すべてのJ-POPはパクリである」などがあり、2022年には初の自伝的小説「雌伏三十年」を上梓している。



監督・竹林亮について

監督/共同脚本：竹林亮（映像作家）

1984年、神奈川県出身。コマーシャル、YouTubeオリジナルコンテンツの制作会社を経て、2016年より独立し、CHOCOLATE Inc.に所属。時代を問わない普遍的なストーリーをもつ、あたたかな映像作品を得意とし、現在はコマーシャル、YouTubeコンテンツ、リモート演劇、映画等、表現は多岐にわたる。監督・原案・共同脚本を務めた、あさぎーによ主演のYouTube短編映画「ハロー！ブランニューワールド」（動画名：もう限界。

無理。逃げ出したい。）は国内外で5,000万回以上再生され、多数受賞。2021年3月には映画『14歳の栞』が公開。1館からのスタートだったが、SNSで話題となり36都市まで拡大した。



<コメント>

コロナ禍の生活でも顕著に感じましたが、僕の生活ではたまに、これタイムループしてるんじゃないかを感じる瞬間があります。あれ、この議論前もしたよね！？とか、この仕事が終わったら全てが変わる！と毎回思っていたり。時間が過ぎるのはとても早いからこそ、今という時間にしっかりと向き合って生きていかなければとよく思います。本当にしっかりと向き合えた時に、初めてぐるぐるとしたループから螺旋階段になり、ゆっくり進んでいけるのかなとか想像しながら、また日々を繰り返しています。この映画が、見る人の心の窓に激突する白い鳩になることができれば嬉しいです。